大阪工業大学 入学準備ガイダンス

学科長からのメッセージ

みなさんは今,大学で建築学を学ぶことに期待で胸をふくらませている でしょうか。あるいは,大学での勉学についていけるか不安に思っている 方もおられるかもしれません。

建築学は、工学的側面として数理的解釈を必要とする理科学的知識だけでなく、芸術的意義を追及する等、これらを高い次元において両立させるための総合力が不可欠になります。そのためには、建築学分野の知識以外にも、多岐にわたる知識を広く浅く知る必要があります。

一方、建築は、人の生活を入れる「器 (うつわ)」で、たいへん身近にあるものです。そこで、入学までの一ヶ月あまり、建築に触れる機会を自分自身で持つことを試みてください。例えば、地元の有名建築や町並みを視察したり、建築に関する本や雑誌を読んでみたり、とできることは沢山あると思います。

また、高校で学んだ数学・物理 (力学・波動)・英語の復習に励んでください。その際、手に取っていただきたいのは、これまでみなさんが学習してきたであろう教科書です。教科書の内容を一行も逃すことなくしっかり読み込んで、その理解に努めていただきたいと思います。

もし、建築の見学や高校で学んだ各科目を復習する上で質問などがあれば、下記のメールアドレスに問い合わせてください。

入学式でみなさんにお会いできることを楽しみにしています。

工学部建築学科長 教授 馬場 望 nozomu. baba@oit. ac. jp